

株式会社ジーエス・ユアサ コーポレーションが発行する 「サステナビリティ・リンク・ボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 柳沢祥二、以下「当組合」）は、株式会社ジーエス・ユアサ コーポレーション（以下「本法人」）が発行する第3回サステナビリティ・リンク・ボンド・無担保社債（以下、「本債券」）への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2024年9月20日）。

「サステナビリティ・リンク・ボンド」とは、あらかじめ定められたサステナビリティ/ESG 目標（SPTs）を達成するかどうかによって条件が変化する債券のことで、調達資金が必ずしも特定の資金使途に限定されません。

本法人は、SPT を 2027 年度の CO2 排出量を 2018 年度比 21%削減とし、未達の場合、社債発行額の 0.1%相当額を気候変動の取組みを実施している団体等に寄付、または、排出権（CO2 削減価値をクレジット・証書化したもの）を購入いたします。

また、本債券発行にあたり本法人は、「サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク」を策定し、当該フレームワークに対し、株式会社日本格付研究所（JCR）より、国際資本市場協会（ICMA）が定める「サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2024」、ローン市場協会（LMA）、アジア太平洋ローン市場協会（APLMA）、ローン・シンジケーション&トレーディング協会（LSTA）が定める「サステナビリティ・リンク・ローン原則 2023」及び環境省による「サステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン 2022 年版」、「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2022 年版」への適合性に対する第三者意見を取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上